



やまぶき

創刊56号
春号

グローバルライフ
生石
敬愛・実践・信頼

『挨拶』

日々、祓川堰堤の固い桜の蕾を見つめ「お花見」の計画をするとき、心配が先に立ちます。いつ満開になるのか？ 天気はどうか？ 肌寒いのではないかと？ 皆さんの体調は？ 苦悩は続きます。その分、開花する桜花の美しさに目を奪われた、ご入居者の微笑を見ると、それまでの心労も吹き飛びます。

花冷えの手を花冷えの頬に触れ 球石

そんな春色桜花爛漫の季節の中で、新しい元号「令和」の発表された四月一日に入社式をとり行いました。無事、新たに三名の職員（介護職員）を迎えることが出来ました。新卒者の採用は例年のことではありませんが、私も喜びと緊張感を持って当日を迎えた次第です。

介護福祉士の国家試験にも見事合格し、その希望に満ちた眼を前にして、鉄の女と呼ばれたマーガレット・サッチャーの「幸運だったのではない、私はその努力をした」との言葉から「努力をすること」「変化（情報）を共有すること」について話をさせていただきました。新入社員の前途を祝福いたしました。

さて、新年度を迎え、当社はより仕事をするための環境を充実することで、職員の定着化と職員の資質の向上をはかり、皆様に提供する介護サービスのより一層の高みを目指してまいります。

四月六日には家族懇談会を開催いたします。これは、入居者ご家族の皆様に、会社と施設の状況についてご報告し、施設運営について意見交換を行う場です。

私どもは、入居者様のニーズを、ご家族様と職員とで共有しながら、共に悩み、解決していくことを希望いたしております。今回は例年の行事報告に加え、新しくなった食事業者の入居者皆様の評価、（お刺身バイキング、ビーフシチューでお肉、土用の鰻の日、夏祭り屋台と出店、等）平成三十一年度の介護保険改定のご説明をさせていただきます。

新たな元号「令和」には、人々が美しく心を寄せ合う中で、新しい文化、新しい時代を切り開いていくという思いが込められているとのことです。

グローバルライフ生石は、ご家族様と心を寄せ合い「みなさんの『気づきの心』で、ご入居者の皆様の支えをいける」、そんな施設づくりを今後とも目指してまいります。

『入居者が主人公、徹底して介護をさせていただく』これがすべてであります。

介護付有料老人ホーム グローバルライフ生石

施設長 平野修一

やまぶきは、春に咲く可憐な花です。花言葉は、「崇高」、気品が高いです。私達は、入居された方々のプライバシーや尊厳を大切に生活をサポートしていきます。やまぶきを通じて皆様の活々とした暮らし、山吹色に輝く笑顔をお伝えします。



「やまぶきの花」
グローバルライフ生石にて

ご利用下さい

日用品の注文

（火・金曜日）
《重石百貨店》
身の回りの日用品を配達していただけます

訪問理美容

《ビューティフルライフ・リンデンB》
カット・カラーなど施設内で（要予約）

コープおおいだ

（毎週月曜日15時頃）
1階 玄関前にて販売

パン移動販売

（毎週水曜日13時頃）
《白いブランコ》
1階 玄関前にて販売

めがね・補聴器

（月1回）
《ヤノメガネ》
メガネや補聴器の購入から修理等

特別食



月に一度のお楽しみ♪2月は海鮮丼、3月はビーフシチューでした。寒い季節はドライブ行事もお休みの為、ここで美味しいものを食べることが出来て良かったです。この幸せそうな表情からお味は伝わるとおもいます。日々の食事に加え、特別食のために、さらに愛情をこめて作って下さるフタミさんに感謝です。

やまぶき俳壇
振り向けるとき春風に若々し
とつぎし娘芽吹きし花の数鉢を
特攻と言う名の燂花吹雪
春が来たどこに来たかと籠の鳥
役終えて眠る一年雛納め
美登里 如水 正美 球石

～編集後記～

4月1日、新元号が発表されました。発表の時を今か今かとテレビやスマートフォンの画面をニコニコと見つめている映像がとても印象的で、テレビの画面を通して見ているこちらにも自然と笑顔になりました。そして、街頭の大型ビジョンに映し出された発表の様子を皆が一斉にスマートフォンをかざして写真に収める姿がなんと『平成らしい』なあ～と感じ、それと同時に、いよいよ終わるんだなあとし寂しくもなった新年度の始まりでした。

人は、経験と記憶で出来ていて、また日々の生活の中での思いで生きています。認知症はその大事な部分を剥がし落としてしまいますが、それは全てではなく、より本能的に感覚で生きている感じで、あまりの素直さにこちらがハッとさせられることがあります。平成の間に平均寿命もぐんと延び、認知症を含め様々な事柄も社会で取り上げられるようになってきました。問題や課題と捉えるのではなく、知識と経験、記憶を積み重ねた方々が長く日本を支え見守ってくれていると考えると世の中の理解もより深まるのかなと。この仕事に携わっている私たちだからこそ伝えられること、理解できることがたくさんあり、素直な言葉や笑顔に救われています。そしてそれが仕事を続けられる理由でもあります。

さて、平成も残すところあと20日余り。『令和』には、人々が美しく心を寄せ合う中で、文化が生まれ育つという意味が込められています。あたたかな気持ちで、また平和に新しい時代を過ごしていけるように願っています。

生活相談員 松井優美

～お知らせ～

『グローバルライフ生石』では、入居者様および入居を検討される方に『入居契約書』『重要事項説明書』等をいつでも閲覧できるよう、1Fエントランスに備え付けており、またホームページ上にも公開しております。

介護付有料老人ホーム **生石**
グローバルライフ

お問合せ **097-548-5133**

一人ひとりで 大家族
大分市大字生石37番地の7
株式会社 サンケアシステム

<http://www.suncaresystem.jp>



お楽しみ会

2月、3月の寒～い時期は外出行事の代わりに、室内で楽しんで頂ける行事を行いました。おやつ作りや身体を動かすゲームなど、各階で計画し楽しんで頂きましたのでご紹介します。

2階

パフェ作り
& アロマ

3階

プリンアラ
モード作り

4階

ケーキ作り
& 誕生日会

5. 6. 7階

ボウリング&
棒サッカー

5. 6. 7階 4/3

お花見

3. 4階 4/2

靖国神社の桜の木の下に大勢の人が集まり「今日かな？ どうか？」と開花宣言を待ちわびている姿がとても平和で、印象的でした。それに遅れること数日、3月24日に大分でも開花、そして4月に入ってからさっそくお花見に行ってきました。日差しには恵まれたものの、花冷えの2日間、厚めの上着を羽織って桜を見ました。肌寒い日が続いた為、ゆっくりと咲き進み、また長く楽しむことができました。今年も力強く、そして優しく咲く桜に心奪われ「見ることが出来て良かった」という気持ちになりました。桜の下で過ごす人は皆笑顔でこちらも温かな気持ちになりました。（4/2ご入居者様13名、4/3 25名参加）

初詣

年明け最初の行事は初詣へ。護国神社、春日神社、火王宮などへそれぞれお参りに行きました。護国神社の梅の木も例年に比べるとつぼみが綻ぶスピードが速く、今年は暖かいんだな～と実感するとともに、行くたびにふわりとかおる梅の香りに癒されました。日差しがあると割と暖かく、おみくじを引いたり巨大な絵馬や破魔矢と写真を撮ったりのんびりと過ごしました。今年も皆様にとって良い年となりますように（#^_^#）

節分

2月1日に豆まき行事を行いました。豆に見立てたボールで鬼を追い払い、無病息災を願いました。皆さんが容赦なく力いっぱい投げて下さるので、最後の方は鬼もクタクタでした。豆まきの後は、2019年の恵方「東北東」を向いた気持ちになって恵方巻をパクリ。お陰で、この冬は風邪が流行ることなく、皆様お元気に過ごすことが出来ました。よかった、よかった（*^-*）（ご入居者様86名参加）

ひなまつり

3月1日にひな祭り行事を行い、今年も皆さんにお内裏様に変身して頂きました。花に囲まれ、プロマイドばりにポーズを決めてパチリ。照れながらも、とても素敵な写真に仕上がりました。掲示してある写真を見て「みんな幸せそうな表情をしているね」と目尻を下げながら仰って下さったことが印象的でした。2月に負けないくらいに駆け抜けた3月。新元号の発表など、今年の春はいつも以上にんだかソワソワ、ウキウキした気持ちで迎えることが出来ました。（ご入居者様86名参加）